

単元名	何番目	配当時間	1 時間
単元の目標	(1) 順序数と集合数との違いについて理解し、適切に図などに表すことができる。 (2) いろいろな順序数の問題を、図にかいて考えることができる。 (3) 具体的な場面で、順序数や集合数を使って、位置や人数などを表そうとする。		

標準的な展開例

02040307_001

【準備等】絵カード（または 数図ブロック）

学 習 活 動	留 意 事 項 など
1 順序数の問題を、図にかいて考える。[p. 112・p. 113] ○「みんなで考える問題」を読み、題意をつかんで答えを予想する。 ○本時の学習課題をつかむ。 ★図にかいて考えよう。 ○図にかいて考え、説明をする。 ○「練習問題」に取り組む。	・初めは図をかかせず、頭で想像しながら考える時間を設ける。 ・図がかけない児童には、教科書の図を使わせるようにする。 ・必要に応じて個別指導を行う。 【評】図にかいて答えを求める活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

【 備 考 】

本単元では、式に表すことよりも、頭の中で数量関係を捉えて答えを予想したり、図にかいて数量関係を明らかにしたり、順序数の重なるの部分に着目させたりすることに重点を置いて指導する。